

千葉県産科婦人科医学会 平成27年度冬期学術講演会 プログラム・抄録集

日時：平成28年2月14日（日曜日）9：00～14：05 冬期学術講演会

13：30～16：50 母体保護法指定医師研修会

*母体保護法指定医師研修会開催案内については会員へ別途通知しております

会場：千葉県医師会館 3階会議室

千葉市中央区千葉港 4-1

電話 043 (239) 5473

参加費 無料（日本産科婦人科学会研修シール（10単位）ならびに日本産婦人科医学会研修シールを交付いたします。（日産婦学会については、e医学会カードでの出席登録も対応いたします）



【交通機関のご案内】

JR 千葉みなと駅より徒歩7分，JR 千葉駅より千葉都市モノレール 市役所前駅下車徒歩1分

*駐車場の確保はございませんので，お車でのご来場はご遠慮ください。

ご挨拶

明けまして、おめでとうございます。新しい年が良い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。
本年度の千葉県産科婦人科医学会冬季学術集會を2月14日（日曜）に開催させていただきます。
皆様には、ご参加下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

本年度は新医師会館での開催の2年目にあたります。初年度の経験を踏まえ、本年度は開催形式を若干変更しておりますので、ご案内申し上げます。

第一に、**一般講演が午前中から始まります**。例年午後に開催しておりましたので、講演時間を十分ご確認ください。

第二に、**特別講演はお昼に開催いたします**（お弁当を準備いたします。万一参加者が上回った場合は、先着順となりますのでご容赦願います）。今回は、金沢大学 藤原浩教授による受精と着床の話題です。

第三に、**午後から母体保護講習会が開催されます**。母体保護指定医資格の取得や維持のために必要となりますので、受講可能な先生にはこの機会に是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

例年、学術集會後に会員による懇親会を実施して参りましたが、本年度は時間的な制約から、懇親会を実施しないこととなりました。ご容赦下さいます様お願い申し上げます。

2015年は、東日本大震災から4年を経て少し落ち着きをとりもどしつつあると感じた年でありましたが、地球温暖化にともなう「50—100年に一度」の気候変動が各所で起こり、国際的には紛争が続いてテロが多発するなど殺伐とした一年でありました。一方、千葉県では成田に医学部が新設されることが決まり、新たな時代の始まりを予感させる年でもありました。2017年には、後期研修制度が始動しますが、卒後教育においても均霑化や提供される教育の質の担保が前提とされています。本学術集會はその一翼を担うものであります。「学術」としての基本的要素を身につけ、「プレゼンテーション」の目的に添ったテクニックを学び、「医療者の矜持」を共有できる場にしたいと思います。

皆様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

千葉県産科婦人科医学会平成27年度冬期学術講演会

当番世話人：千葉大学大学院医学研究院生殖医学

生水真紀夫

<学術講演会参加者の方へ>

- ・参加費は無料です。
- ・日本産科婦人科学会研修シール（10単位）ならびに日本産婦人科医会研修シールは、当日受付にて交付いたします。（日産婦学会については、e医学会カードでの出席登録も対応いたします）
- ・ランチョン特別講演を受講された方には、日本専門医機構の受講証明書（産科婦人科領域講習1単位）を交付いたします。
- ・プログラム/抄録集（本誌）は各自ご持参ください。
（初期研修医、学生の方には無料で差し上げます。身分証明書をご呈示ください）
- ・会場内では、携帯電話、PHSなどの電源はOFFにするか、マナーモードをご利用ください。
- ・会場内サイドスライドでの呼び出しはいたしません。

<演者の方へ>

- ・発表形式について
 - 1) 発表時間は5分間、討論2分間です。時間厳守をお願いいたします。
 - 2) 発表形式はデータ（USBメモリ、CD-R）での受付、又はご自身のパソコンを持ち込んでの発表となります。
会場でご用意するパソコン等は以下の通りです。

OS；Windows7, アプリケーションソフト；Microsoft PowerPoint2010 外部出力ケーブルコネクタ；HDMI Type A 動画ファイルは標準のWindows Media Playerにて再生可能なもの
--

上記以外のOS、アプリケーションソフトを用いて、発表用データを作成しご発表する場合は、ご自身のパソコンをご持参下さい。その際、外部出力ケーブルコネクタの形状に変換するコネクタを必要とする場合には、必ずご自身でお持ちになってください。

- 3) 発表30分前までにスライド受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
 - 4) PowerPoint「発表者ツール」機能は使用できません。
- ・ご発表の内容はぜひ千葉県産科婦人科医学会雑誌へご投稿いただきますようお願いいたします。

<座長の先生へ>

- ・担当されるセッションの開始10分前までに次座長席にお着きください。

*今年度はランチョン特別講演を初めて企画いたしました。
学術講演会終了後の懇親会は設けておりませんのでご了承ください。

*皆様お誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

お問い合わせ先

千葉県産科婦人科医学会 平成27年度冬期学術講演会 事務局

担当 石川 博士 (ishikawa@chiba-u.jp)

千葉大学医学部附属病院婦人科・周産期母性科

〒260-8670 千葉市中央区亥鼻1-8-1

TEL 043-226-2121

プログラム

開会挨拶 (9:00~9:05)

千葉大学大学院医学研究院 生水真紀夫

I. 腫瘍 1

(9:05~9:37)

座長 錦見恭子

(千葉大学医学部附属病院)

1. 卵巣奇形腫摘出後に神経学的所見が改善したが抗 NMDA 受容体抗体陰性であった辺縁系脳炎の一例
千葉労災病院 産婦人科¹⁾, 神経内科²⁾
林田弘美¹⁾, 川野みどり¹⁾, 三木谷敦子¹⁾, 伊東敬之¹⁾, 小出恭輔²⁾, 平賀陽之²⁾
2. 若年女性に発症した巨大卵巣奇形腫の2例
千葉大学 婦人科¹⁾, 千葉大学医学部附属病院 病理部²⁾
曾根原弘樹¹⁾, 石川博士¹⁾, 松岡 歩¹⁾, 河原井麗正¹⁾, 太田昌幸²⁾, 矢澤卓也²⁾, 米盛葉子²⁾,
生水真紀夫¹⁾
3. 術前に PET 検査が有効であった漿液性悪性腫瘍の一例
東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科¹⁾, 病院病理部²⁾
長岡理大¹⁾, 石田洋昭¹⁾, 石川 真¹⁾, 安達知弘¹⁾, 佐々木泉¹⁾, 横川 桂¹⁾, 萬来めぐみ¹⁾,
瓜田麻由美¹⁾, 横山安哉美¹⁾, 高島明子¹⁾, 竹下直樹¹⁾, 木下俊彦¹⁾, 徳山 宣²⁾, 蛭田啓之²⁾
4. 当院における子宮頸癌に対する広汎子宮全摘術の手術成績に関する検討
千葉県がんセンター 婦人科
井尻美輪, 鈴鹿清美, 大崎達也, 田中尚武

II. 不妊内分泌 1

(9:37~10:01)

座長 五十嵐敏雄

(帝京大学ちば総合医療センター)

5. 60歳代で卵巣腫瘍の存在によって初めて明らかとなったアンドロゲン不応症の1例
東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科
岩根枝里子, 中島義之, 小平賢介, 丸田佳奈, 和田真沙美, 田代英史, 正岡直樹
6. 当科における異所性妊娠の検討
千葉市立青葉病院 産婦人科
高橋諭慎, 西脇哲二, 奥谷理恵, 佐藤明日香, 羽生裕二, 高野 始, 岩崎秀昭
7. 尿中 hCG が陰性であった異所性妊娠卵管破裂の一例
亀田メディカルセンター 産婦人科
越智良文, 松浦拓人, 瀬尾百合子, 遠見才希子, 末光徳匡, 鈴木陽介, 笹澤智聡, 門岡みずほ,
寺岡香里, 古澤嘉明, 大塚伊佐夫, 清水幸子, 亀田省吾

III. 女性医学・その他

(10:01~10:33)

座長 吉丸真澄

(東京歯科大学市川総合病院)

8. 完全子宮脱保存療法中に発症した経膈小腸脱の一例
松戸市立病院 産婦人科
中村名律子, 海野洋一, 関 史子, 秦 利衣, 長澤亜希子, 計良和範, 真田道夫, 藤村尚代

9. 巨大卵巣腫瘍により顕在化した右横隔膜ヘルニア嵌頓，絞扼性イレウスの一例
君津中央病院 産婦人科¹⁾，外科²⁾
藤田久子¹⁾，木村博昭¹⁾，片山恵里¹⁾，糸井瑞恵¹⁾，新井未央¹⁾，平敷好一郎¹⁾，神山正明¹⁾，小林壮一²⁾
10. 腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術が原因と考えられる術後合併症の一例
東京慈恵会医科大学附属柏病院 産婦人科
江澤正浩，永江世佳，平山佳奈，鈴木瑛太郎，山内貴志人，田川尚美，廣瀬 宗，鈴木二郎，
上出泰山，小曾根浩一，田部 宏，高野浩邦
11. 千葉性暴力被害支援センター「ちさと」(Chiba Support Center for Sexual Assault : Chissat)～設立までの経緯と発足後の現況～
国立病院機構千葉医療センター 産婦人科¹⁾，宇田川婦人科²⁾
岡嶋祐子¹⁾，岡山佳子¹⁾，木下亜希¹⁾，黒田香織¹⁾，山縣麻衣¹⁾，林 若希¹⁾，廣岡千草¹⁾，大川玲子¹⁾，
椎名香織²⁾

—休憩 12 分間—

IV. 腫瘍 2

(10 : 45～11 : 25)

座長 江澤正浩

(東京慈恵会医科大学附属柏病院)

12. 腹腔鏡補助下に核出術を行った子宮体部 adenomatoid tumor の一例
日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科
松橋智彦，浜野愛理，大和田桃子，松井遼子，重見大介，森 瑛子，中田真理世，山田 隆，
鴨井青龍
13. 子宮原発 Epithelioid inflammatory myofibroblastic sarcoma と考えられた一例
千葉大学医学部附属病院 婦人科¹⁾，病理部²⁾
馬場七織¹⁾，三橋 暁¹⁾，塙 真輔¹⁾，松岡 歩¹⁾，錦見恭子¹⁾，楯 真一¹⁾，碓井宏和¹⁾，原田 直²⁾，
鈴木理樹²⁾，太田 聡²⁾，中谷行雄²⁾，生水真紀夫¹⁾
14. 約 20 年の長期経過をたどった low-grade endometrial stromal sarcoma の 1 例
東京歯科大学市川総合病院 産婦人科
蛭田健夫，吉田丈児，山口 緑，吉丸真澄，橋本志歩，小川誠司，山田満稔，杉山重里，
小川真里子，高松 潔
15. 子宮体部未分化癌の一例
船橋市立医療センター 産婦人科¹⁾，検査課²⁾
林 茂空¹⁾，齊藤俊雄¹⁾，森 麻子¹⁾，名古ゆり恵¹⁾，長嶋武雄¹⁾，佐々木直樹¹⁾，清水辰一郎²⁾
16. 絨毛性疾患登録について
千葉大学大学院医学研究院 生殖医学
碓井宏和，生水真紀夫

V. 不妊内分泌 2

(11 : 25～11 : 57)

座長 高島明子

(東邦大学医療センター佐倉病院)

17. 腸管内膜症に対し他科と合同で根治しえた 1 症例
順天堂大学医学部附属浦安病院 産婦人科
大塚 彩，菊地 盤，田中早紀，笠原真木子，中尾聡子，青井裕美，笠原華子，小泉朱里，
遠藤周一郎，都築陽欧子，宮国奏香，鈴木千賀子，田嶋 敦，野島美知夫，吉田幸洋

18. 異所性内膜症性嚢胞が形成された1例
千葉メデイカルセンター 産婦人科
秋山文秀, 伊藤 桂, 斎藤佳子, 佐藤美香, 野田あすか, 嘉藤貴子
19. 当院における精液所見と受精率の相関に基づいた ICSI の適応基準
東京歯科大学市川総合病院 リプロダクションセンター
小川誠司, 吉田丈児, 蛭田健夫, 山口 緑, 吉丸真澄, 橋本志歩, 山田満穂, 杉山重里,
小川真里子, 兼子 智, 高松 潔
20. 下垂体腺腫摘出術後の汎下垂体機能低下症に対して hMG-hCG 療法により妊娠成立した1例
東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科
萬来めぐみ, 高島明子, 竹下直樹, 石川 真, 長岡理大, 安達知弘, 佐々木泉, 横川 桂,
瓜田麻由美, 横山安哉美, 石田洋昭, 木下俊彦

—休憩 13 分間—

特別講演

(12:10~13:10)

「受精と着床の場の機能再建を目指して—後腹膜腔の展開を再考する—」

演 者 金沢大学医薬保健研究域医学系 分子移植学 産婦人科教室 藤原 浩先生

座 長 千葉大学大学院医学研究院 生水真紀夫先生

—休憩 10 分間—

VI. 周産期

(13:20~14:00)

座長 中島義之

(東京女子医科大学八千代医療センター)

21. ロミプロスチムを使用した ITP 合併妊娠の1例
帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科
佐川義英, 中村泰昭, 森岡将来, 馬場 聡, 古村絢子, 鶴賀哲史, 五十嵐敏雄, 林 正路,
梁 善光
22. 胎児肺分画症に横隔膜ヘルニアを合併した1例
千葉大学医学部附属病院 周産期母性科
佐久間有加, 尾本暁子, 岡山 潤, 中田恵美里, 井上万里子, 田中宏一, 生水真紀夫
23. 当院における肥満妊婦の分娩予後に関する検討—急速遂娩必要例と不要例との違い—
帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科
森岡将来, 五十嵐敏雄, 馬場 聡, 佐川義英, 古村絢子, 中村泰昭, 鶴賀哲史, 林 正路,
梁 善光
24. 当院における出血を主訴とした産褥搬送受け入れの予後に関する検討
帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科
馬場 聡, 森岡将来, 佐川義英, 古村絢子, 中村泰昭, 鶴賀哲史, 五十嵐敏雄, 林 正路,
梁 善光
25. 産褥期大量出血に対する動脈塞栓術の有用性に関する検討

順天堂大学医学部附属浦安病院

笠原真木子, 伊藤早紀, 中尾聡子, 青井裕美, 笠原華子, 大塚 彩, 小泉朱里, 遠藤周一郎,
都築陽欧子, 宮国泰香, 鈴木千賀子, 田嶋 敦, 菊地 盤, 野島美知夫, 吉田幸洋

閉会挨拶 (14:00~14:05)

千葉大学大学院医学研究院 石川博士